# 競技注意事項

１．本大会は、２０２６年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項により実施する。
　また、共通種目は、WRk 対象競技会である。WA 規則により実施される。

２．招集について（招集所は競技場北側第４ゲート避難タワー下、投てき競技は競技実施場所）

（１）競技者は招集完了時刻までに招集所に集合し、チェックを受ける。その後、役員の指示に従い競技場に入場する。

（２）招集時刻は次のとおりとする。

| 競　技　種　目 | 招集開始時刻(点呼開始時刻) | 招集完了時刻(移動開始時刻) |
|---|---|---|
| トラック競技 | 競技開始３０分前 | 競技開始２０分前 |
| 投てき競技 | 競技開始３０分前 | 競技開始２０分前 |
| 跳躍競技 | 競技開始５０分前 | 競技開始４０分前 |
| 棒高跳 | 競技開始６０分前 | 競技開始５０分前 |

※競技者は、競技順序記載の該当する組の競技時刻に合わせて、チェックを受けること。

（３）招集完了時刻に遅れたものは欠場とみなし、出場を認めない。

（４）リレーのオーダー用紙は当該種目、第１組目の招集完了時刻１時間前までに、招集所に提出すること。オーダー用紙は、招集所に準備する。

（５）同時に２種目以上出場する競技者は、「２種目同時出場届」を招集所で受け取り、先に行われる種目の招集時に提出すること。（各種目で提出すること。）

３．トラック競技のレーン順とフィールド競技の試技順は、主催者が抽選で決定し、プログラム記載の各競技者の登録番号の左に数字で示す。

４．トラック競技について

（１）ダウン症アスリート 60mについては、スターティングブロックの使用は任意とし、スタート時の姿勢は、クラウチングでもスタンディングでも可とする。スターターの合図は英語とし、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格させられる。小学生とダウン症アスリート 60mについては、同一人が２回不正スタートした場合に失格となるが、失格となった場合は、オープンとして走らせる。

（２）３０００m、５０００mにおいて、１組２０名を超える場合は、グループスタートを行う。

（３）共通女子５０００mは、共通男子５０００ｍ１組と同時スタートで行う。

５．ダウン症アスリート砲丸投とやり投は６回試技とする。

６．投てき競技は付帯投てき場で行う。

７．アスリートビブスの番号は、２０２６年度の日本陸連登録番号とし、各自で作成し胸背部に確実に付けること。跳躍競技の出場者は胸背部のいずれか一方のみでよい。トラック競技の腰ナンバー標識は主催者が準備する。

８．競技場は全天候舗装である。また、競技用靴については、シューズに関する競技規則を適用する。ただし、砲丸投、円盤投、ハンマー投は、競技用靴に関する規程の適用対象から除外される。

９．走高跳、棒高跳のバーの上げ方は下表のとおりにする。ただし、気象条件等により変更する場合もある。

10．練習会場は、第２陸上競技場、投てき場、屋内走路とする。練習会場係の指示に従うこと。

11．競技結果等については、宮崎陸上競技協会 Mobile サイト（https://www.miyariku.org/keitai/index.html）に掲載する。また、競技場正面玄関前にも掲示する。